

いながわ 情報ポケット 募集

いながわまつりフリーマーケットの出店者の募集

▶とき11月3日(祝)午前10時～午後4時 ▶ところ総合公園 ▶出店料750円 ▶募集数

28ブース(多数抽選、1ブース1.8m×2.7m)

▶応募資格町内在住の人・非営利団体。

申込みは同一家族・同一グループにつき

1枚 ▶申込・問合せ往復ハガキに住所・氏名・電話番号・出

店内容(手作り・リサイクルなど)、返信面に住所・氏名を記入し、9月9日(消印有効)までにクリーンセンター(☎768-0818)

スポーツセンターからの募集

<ボディメイクストレッチ>

▶とき9月6日・同13日・同27日、

10月4日・同18日・同25日、11

月1日・同8日の全8回いずれも

火曜日午前11時～正午 ▶内

容部の歪みを整え、夏の疲れを

癒やし、冬に代謝をあげるスペ

シャルプログラム ▶定員先着

25人 ▶参加費4,200円 ▶講

師谷しおりさん ▶持ち物動

やすい服装・タオル・飲み物

いずれも ▶ところ同センター

▶申込・問合せ同センター(☎

768-2277)

兵庫県住宅再建共済制度「フェ

ニックス共済」

この制度は、兵庫県が阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、創設したもので、住宅を所有している人などに加入いただき台風、地震など全ての自然災害発生時に被害を受けた住宅などの再建・補修を支援する制度です。

年額5,000円で最高600万円が給付されます。

▶申込・問合せ公益財団法人兵

庫県住宅再建共済基金(☎078-

-362-9400)

第15回こども未来賞の募集

子育て体験エッセーを募集し

ます。

▶募集期間9月13日まで ▶応

募規定①自身の体験を日本語で

つづった自作の未発表・未投稿

- 作品②一人一作品③400字詰め原稿用紙4～5枚(ワープロ可)
- ④題名・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・性別・職業・電話番号を明記した表紙を添付⑤郵送もしくは電子メールで応募 ▶問合せ読売新聞東京本社事業開発部「こども未来賞」係(☎03-5159-5886、http://info.yomiuri.co.jp/event/contest/)

お知らせ

大島小学校地区土地利用計画・特別指定区域の指定(案)の総覧

計画案の総覧期間中に意見書

を提出することができます。

▶総覧期間8月16日～同29日

▶総覧場所都市環境課・六瀬住民センター ▶意見書の提出・問合せ同課(☎766-8704)

新聞未購読世帯に広報紙を郵送します

「広報いながわ」は、毎月2回、1日と15日に発行し、各世帯に新聞折り込みでお届けしています。新聞未購読の世帯へは郵送でお届けしますので、町ホームページより電子申請または企画財政課広報担当(☎766-8707)まで連絡ください。

第2回危険物取扱者試験

▶種類甲種・乙種全類・丙種

▶試験日10月23日(日) ▶申込①8月29日～9月8日までの間に消防本部備え付けの願書を特定記録郵便など配達確認が可能な方法により消防試験研究センター兵庫県支部(〒650-0011神戸市中央区下山手通5丁目12-7協和ビル5階)まで郵送または持参(最終日消印有効)②8月26日～9月5日までの間に同センターホームページから電子申請(http://www.shoubo-shiken.or.jp) ▶問合せ同本部(☎766-0119)

飼い主としてのマナーを守りましょう

●フンの放置は周辺に不快感を与える、衛生的にも問題があります。

散歩時には袋などを携帯し、フンは確実に回収しましょう。

●自分は犬が好きでも、世間には犬が苦手な人もいます。

散歩時はリードで必ずつなぎ、放さないようにしましょう。

●犬にとって「吠える」ことは自然なことともいえますが、吠え過ぎは近所迷惑になります。吠え過ぎを防止するには、原因を除去すること「しつけ」が必要です。

▶問合せクリーンセンター(☎

768-0818)、兵庫県動物愛護センタ(☎06-6432-4599)

食中毒 熱中症

今年の夏は、例年ない速さで梅雨明けしたことに加え、節電のためにエアコンを控えて熱中症を発症する人が増えています。

気温などの環境条件だけでなく、人の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こる場合があります。

また、気温があまり高くない日でも、湿度が高く風が弱い日や、体が暑さに慣れていないときは注意が必要です。

特に、急に暑くなった日や、久しぶりに暑い環境で活動した時などには、体温調節が上手くいかず、熱中症で倒れる人が多くなります。

熱中症にならないために

◆体調を整える

睡眠を十分にとり、睡眠不足やかぜ気味など、体調の悪いときは暑い日中の外出や運動は控えましょう。

◆服装に注意

通気性の良い服装で、外出時には帽子をかぶります。

◆こまめに水分補給

「喉が渴いた」と感じたときは、既にかなりの水分不足になっています。

定期的に少しづつ水分を補給し、汗と一緒にナトリウムなどが失われますので、塩分などを補給しましょう。

熱中症は予防が大切!

知識をもって予防しましょう

まだまだ蒸し暑い日々が続きます。食中毒は、真夏だけでなく少し気の緩んだ9月や10月頃にも多く発生するといわれています。

また、節電により冷房機器の使用を控えることで、熱中症になるおそれがあり、十分な注意が必要です。

これから秋にかけて、夏の疲れが出てくる時期です。栄養バランスのとれた食事と十分な睡眠をとるなど生活のリズムを整え、家族みんなで食中毒と熱中症を予防して、元気で楽しく過ごしましょう。

問合せ 保健センター(☎766-1000)



食中毒予防の3原則

飲食店だけでなく、家庭でも食中毒は発生しています。食中毒の原因になる細菌やウイルスは、私たちの周りのいたるところにあります。食中毒を防ぐ基本は、そうした食中毒の原因となる細菌やウイルスをつけない・増やさない・やつづけることです。

つけない

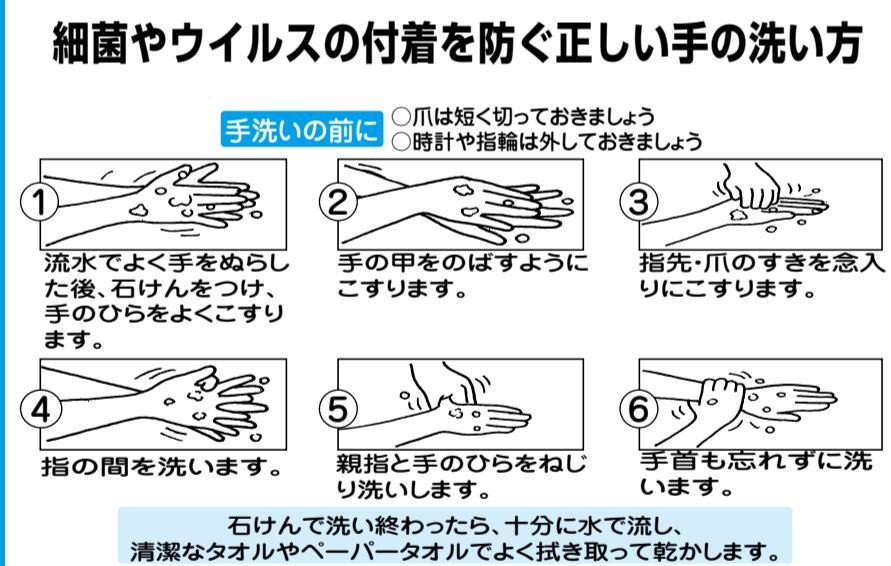
飲食店だけでなく、家庭でも食中毒は発生しています。食中毒の原因になる細菌やウイルスは、私たちの周りのいたるところにあります。食中毒を防ぐ基本は、そうした食中毒の原因となる細菌やウイルスをつけない・増やさない・やつづけることです。

増やさない

飲食店だけでなく、家庭でも食中毒は発生しています。食中毒の原因になる細菌やウイルスは、私たちの周りのいたるところにあります。食中毒を防ぐ基本は、そうした食中毒の原因となる細菌やウイルスをつけない・増やさない・やつづけることです。

やつづける

飲食店だけでなく、家庭でも食中毒は発生しています。食中毒の原因になる細菌やウイルスは、私たちの周りのいたるところにあります。食中毒を防ぐ基本は、そうした食中毒の原因となる細菌やウイルスをつけない・増やさない・やつづけることです。

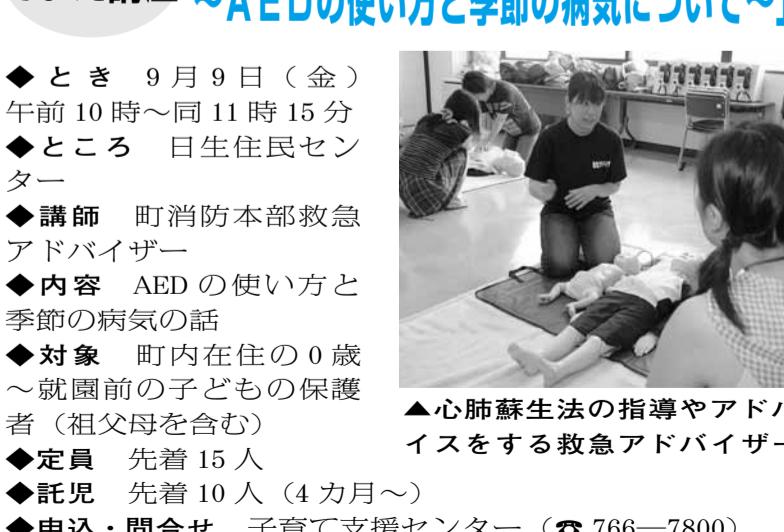


親子体操教室の参加者募集

開催目的	幼児が集団で運動したり、遊びことを通じて仲間づくりや親子のスキンシップと心身の向上を図ります。
対象	町内在住 在勤の3歳～5歳(同5歳)、子どもたち
開催日	9月27日～11月15日(毎週火曜日・金曜日)午後5時～5時半
会場	体育館など
申込先	ポータルセンター、文化体育センター、中央公民館、日生・六瀬連絡所、B&G海洋センター
主催	生涯学習課、スポーツセンター、文化体育センター、中央公民館、日生・六瀬連絡所、B&G海洋センター
募集人数	25組(多数抽選)
参加費	2千円(保険料を含む。初回の教室で徴収)
備考	持ち物：運動のできる服装、体操館シヨーズ、タオル、飲み物



「乳幼児のための救急法～AEDの使い方と季節の病気について～」でまえ講座



◆とき	9月9日(金)午前10時～11時15分
◆ところ	日生住民センター
◆講師	町消防本部救急アドバイザー
◆内容	AEDの使い方と季節の病気の話
◆対象	町内在住の0歳～就園前の子どもの保護者(祖父母を含む)
◆定員	先着15人
◆託児	先着10人(4才～)
◆申込・問合せ	子育て支援センター(☎766-7800)